

# すぐそこにある 風景と歴史 ⑦

## 西国街道と町並み

西国街道は、京都の東寺口を起点として、摂津の西宮に至る、古くからの幹線道路です。

向日市域を含む乙訓地域は、延暦3(784)年に遷都された長岡京の時期には、各地からの道が集まる中心地でしたが、延暦13年の平安遷都以降は、平安京・京都へ向かう道筋が通る、都の西南の入口として重要な地域となります。

平安時代、平安京と西国を結ぶ山陽道には、現在の京都市伏見区久我付近を通過する直線道路・久我躰が使われていました。しかし、この道は低湿地でぬかるみやすく、これに対して向日市域を通る西国街道は、乾燥している段丘上を通るため、重宝されたようです。

「土佐日記」の承平5(935)年2月中旬の部分には、赴任地の土佐から都へ帰る紀貫之が、山崎で舟から陸へ上がり、島坂(現在の石塔寺門前あたり)で休憩したのち、桂川を渡って都へ戻ったことが記されています。西国街道の道筋が、古くから利用されていたことがわかります。

西国街道が、にわかに活気づくのは朝鮮出兵、いわゆる文禄・慶長の役の時です。天下人となった豊臣秀吉は、前線基地とした肥前名護屋に大量の人や物資を送るため、西国街道を拡張・整備しました。寺戸町の久々相や深田、梅ノ木などの場所では、この時に道沿いの水田が削られて、道路面となったことを示す記録が残されています。

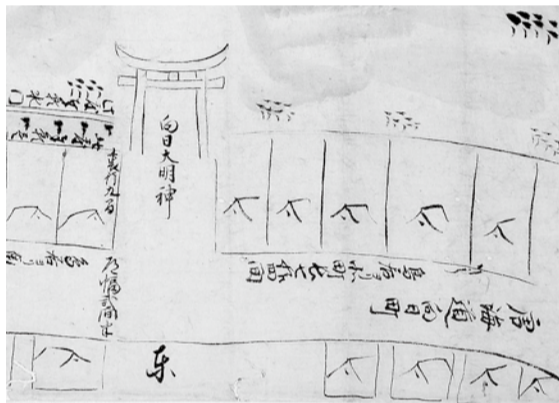
向日神社の鳥居前を中心に、街道沿いの南北約600mにわたり町並みが続く向日町は、この時に誕生しました。天正20(1592)年3月に京を出発して西国へと出陣した秀吉は、この地の茶

# 秀吉も通った幹線道 向日町誕生の出発点

屋で休憩し、向日神社のある山の名を尋ねたところ社人が「勝山」と答えて喜ばせた、という逸話を残します。同年8月には、秀吉配下の前田玄以が、神社の前に早く家が立ち並ぶよう定め書きを出し、急速に町並みが造られました。江戸時代には乙訓きっての町場として、また明治以降は官公庁が集まって行政や教育の中心ともなり、向日町は賑わいました。

明治22(1889)年4月、周辺5カ村と合併して町(ちょう)となる時に、町名として採用されたのが「向日町」でした。しかし人々は、以前のままだに「むこうまち」と呼びました。昭和47(1972)年10月の市制施行時には、そのままの範囲で向日市に移行して現在に至ります。

車社会の到来で、西国街道はより広い道路へ幹線の座を譲り、かつての商店街も様変わりしていますが、本市の出発点ともいえる道筋と町並みであり、由緒ある社寺にも接する界隈は、市域を代表する歴史的な風景といえます。



▲300年余り前の西国街道と向日町の町並み(元禄10(1697)年の絵図、向日神社所蔵)

☎文化資料館 ☎931-1182, FAX931-1121

## 環境 ともに考えよう



10月は3R推進月間です。3Rとは、廃棄物などの発生抑制(Reduce)、再使用(Reuse)、再生利用(Recycle)というごみを減らすための取り組みで、向日市ではこれに、レジ袋などの受け取り拒否(Refuse)を加えた4Rを推進しています。

ごみ減量は、市民の皆様一人一人の心がけで始められます。買い物をする時、ごみを捨てる時、ごみを減らす工夫をしてみてください。

- マイバッグを持参し、レジ袋や過剰な包装を断る
- 長く使えるもの、修理可能なものを選ぶ
- 詰め替え商品やリサイクルしやすい商品を選ぶ
- 必要以上の量は買わない

### リサイクルひまわり市

衣類、おもちゃ、食器など家庭で眠る不用品のリサイクル市を開催します。買い物には、マイバッグをお持ちください。

- 日時/10月24日(土) 午前10時~午後2時
- ※雨天の場合は10月25日(日)に延期
- 場所/向日市役所 本館前駐車場
- ※当日は、大変混雑しますので、車での来場はご遠慮ください。

☎環境政策課(内線234)

### ネットワーク会議登録団体からのお知らせ 「はり湖周辺の自然を守る会」



▲はり湖周辺を飛び回るツマグロヒョウモン

はり湖、五塚原古墳と周辺の景観、自然、緑地を守るため、清掃活動などを続けています。はり湖の森周辺の清掃に、ぜひ、ご参加をお願いします。

- 日時/10月11日(日) 午前10時~
- ※少雨決行
- 集合場所/五塚原古墳頂上
- ※ボランティア保険に加入しています。
- ☎事務局 森安さん ☎931-0785

☎環境政策課(内線234)

## 新着図書



ジンベエザメのはこびかた

高岡昌江 文 松橋利光 写真  
宮野耕治 絵 ぼるぷ出版

水族館には小さい魚や大きな魚、いろいろな魚が泳いでいます。でもその魚たち、どうやってここまで運んだの? 小さな魚はバケツでも運べるけど、世界で一番大きな魚のジンベエザメは? 海から海遊館までジンベエザメを運ぶ作業に密着します。

### ■一般図書

- 人口知能 人類最悪にして最後の発明  
ジェイムズ・バラット 著 ダイアモンド社
- 世論調査とはなんだろうか 岩本裕 著 岩波書店
- 風はなぜ吹くのか、どこからやってくるのか  
杉本憲彦 著 ベレ出版
- 誰かに話したくなる珍名いきもの124  
北嶋廣敏 編著 世界文化社
- 社長、その商品名、危なすぎます!  
富澤正 著 日本経済新聞出版社
- こどもの手作り仮装コスチューム  
あんどまゆこ 著 誠文堂新光社
- ハンドメイドのピアス&イヤリング  
島谷千穂 デザイン・製作 新星出版社
- カレーが食べたくなったら  
坂田阿希子 著 文化学園文化出版局
- 育てて楽しむ小さなハーブたち  
松井孝 監修 主婦の友社
- 米朝らくごの舞台裏 小佐田定雄 著 筑摩書房
- プロ野球「戦後70年史」1945-2015  
ベースボール・マガジン社
- 作家で十年いきのびる方法  
鯨統一郎 著 光文社
- 京都綺談  
山前讓 編 赤江瀑 ほか著 有楽出版社
- 幽霊塔  
江戸川乱歩 著 宮崎駿 カラー口絵 岩波書店
- 天空の救命室 航空自衛隊航空機動衛生隊  
福田和代 著 徳間書店
- あしたの朝子  
山口恵以子 著 実業之日本社
- オルフェオ リチャード・パワーズ 著 新潮社
- 声 アーナルデュル・インドリダソン 著 東京創元社

### ■児童図書

- 算数のしくみ大事典 坪田耕三 著 新潮社
- へんないきものすいぞくかんナゾの1日  
なかのひろみ 文 松橋利光 写真 アリス館
- お米ができるまで 岩貞るみこ 作 講談社
- 日本の国立公園まるわかり事典  
加藤峰夫 監修 PHP研究所
- 月夜に見参! くのいち小桜忍法帖1  
斉藤洋 作 あすなろ書房
- 電車でノリノリ 新井けいこ 作 文研出版
- まほとおかしな魔法の呪文 草野たき 作 岩崎書店
- 丸天井の下の「ワーオ!」 今井恭子 作 くもん出版
- スモーキー山脈からの手紙  
バーバラ・オコーナー 作 評論社
- ペンギンは、ぼくのネコ  
ホリー・ウェッブ 作 徳間書店
- アーチャー・グリーンと魔法図書館の謎  
D.D.エヴェレスト 著 あすなろ書房
- 月にハミング  
マイケル・モーパーゴ 作 小学館
- こんできました  
オームラ トモコ 作・絵 フレーベル館
- ことらちゃんの冒険  
石井桃子 お話 深沢紅子 画 河出書房新社
- シルヴィー どうぶつえんへいく  
ジョン・バーニンガム 作 BL出版
- やさいだワッショイ! おいしさどげ隊  
サトシン 作 ドーリー 絵 文溪堂
- 公園戦隊ダレダーマン  
山田はるか 作 塚本やすし 絵 文芸社

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181